

令和3年度 第2回

ブロック運営委員長会議が開催されました！

2/16（水）三役と各ブロックの運営委員長が出席し、第2回ブロック運営委員長会議をオンライン（Zoom）で開催しました

平成27年の法人化に伴い、年2回開催しています。協会運営に関する情報共有の他、各ブロックの活動報告や研修・ブロック運営等に関して意見交換が行われています。

1. ブロック再編

来年度をブロック再編の準備期間とし、令和5年度より新たなブロックで運用を開始したい。令和5年度からは新たなブロック編成で理事・運営委員を選出する。ブロック編成後の各ブロック理事・運営委員長と協力し、体制整備に着手できるよう準備を進めて欲しい。

2. ブロック活動の報告

13ブロックの活動状況等を報告する。全てのブロックでオンライン等での運営委員会が開催され、研修は半数程のブロックで開催。新たな取り組みとして、研修に参加できなかったブロック会員に対して、本会 YouTube に研修会の動画をアップロードし、後日視聴できるように対応したブロックあり。所属機関に関する課題として、部署内の人員配置（退職・求人の応募がない等）・他職種との退院支援における連携方法を挙げた方が複数みられた。

3. 意見交換

（1）2/14 研修統括会議の報告

西三河南部第2ブロック榊原運営委員長代表より参加報告あり。研修動画の作成等に掛かる負担を加味し、来年度より協力費を支給する事等について協議がなされた。

（2）研修の共催

愛知県看護協会との共催したブロックでは、理事・運営委員の所属先に同協会の役員がおられ、その方と直接協議する事で実現できた。行政機関との共催は地域の各種会議で顔を合わせた際に、共通の問題（テーマ）を共有し、同テーマに関する研修開催に至った事例あり。

（3）オンライン調査

研修テーマやブロック運営等の意見について、ブロック会員へのオンライン調査で意見を募ったブロックが複数あり。運営委員長は会員システムの管理者権限を付与されており、ブロック会員を対象にメール一斉配信機能を利用可能。本会 Google アカウントよりオンラインアンケートを作成する事も可能であり、是非活用いただくと良い。

（4）所属機関における退院支援業務の他職種連携等

運営委員長で一人ワーカーの職場で従事する方は、ブロック運営委員長会議での接点を有効活用いただき、普段から助言をいただける関係構築を図っていただけると良い。

今後とも協会本体でブロック活動を支援できるよう努めていきます。



報告者：名古屋共立病院 加藤哲也